

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

私たちは、「県民の『体育・スポーツ普及振興』、県民の『健康増進』に貢献する」経営理念に基づき、以下の3つの戦略を掲げ、多様な事業展開により健康づくりからトップアスリートの育成、高齢者や障がい者等の健康福祉の推進を支援します。また、ステークホルダーとの継続的な対話を重視し、社会からの期待や課題に向き合い、事業活動を通じてSDGsの達成に貢献します。

【3つの戦略】

- 1, する・みる・ささえるスポーツを通して県民に「スポーツの魅力や楽しさ」を伝える。
- 2, ライフステージに応じて、県民誰もが参加できる、「スポーツ活動の機会と場」を提供する。
- 3, 県民一人ひとりが「健康づくりや健康増進」に取り組んでもらえるよう支援する。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ◎社会 ◎経済	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本県児童の体力・運動能力の向上</li> <li>・リモートを活用した健康プログラムの推進</li> </ul>	子どもの運動プログラム ・2020年→165本 ・2023年→252本 リモート健康プログラム ・2020年→未実施 ・2023→実施
◎環境 ◎社会 ◎経済	<ul style="list-style-type: none"> <li>・省エネタイプLED電球の計画的な導入</li> </ul>	実施率 2020年→60% 2023年→80%
◎環境 ◎社会 ◎経済	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同一労働同一賃金のガイドラインに沿った均衡待遇の実施</li> <li>・ブライツ企業認定の実施</li> </ul>	同一労働同一賃金 2020年→未実施 2023年→実施 ブライツ企業認定 2020→未実施 2023→実施

<パートナーシップ>

運動を安心、安全に行える環境を提供する自社と、行政機関、学校、競技団体、施設利用者との間に信頼関係を構築するとともに、企業内部においても、職員一人ひとりの状況に応じ、働きやすい職場環境の整備を図る。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。